ちょっと挑戦 · 9 音

オカリナで「春が来た」を吹こう



曲パック「日本の童謡・民謡」の曲です。

「春が来た」のオカリナのドレミ（色分け）、楽譜、運指図、音を聴きながらの練習。
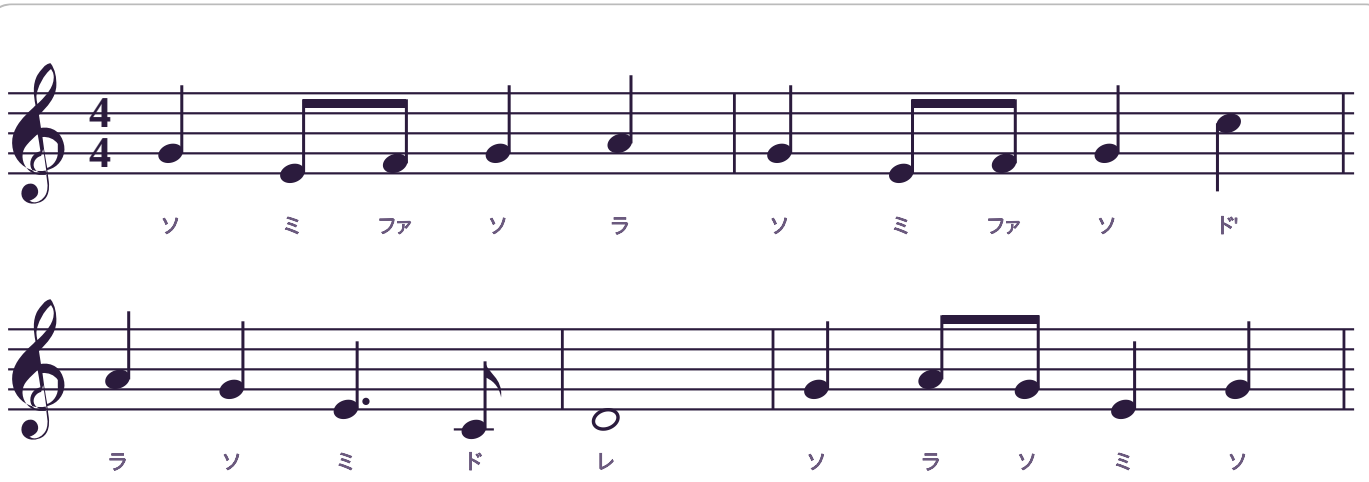
使う音は 9 つ：ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・ド'・レ'・ミ'。

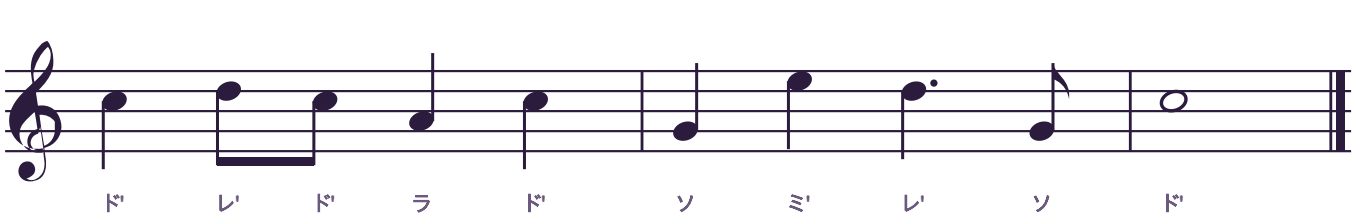
音とリズム



長いブロックは長い音、縦の線は小節の区切りです。

楽譜





ト音記号の五線譜。各音の下にドレミを書いています。

ドレミで書くと

ソ ミ ファ ソ ラ ソ ミ ファ ソ ド′ ラ ソ ミ ド レ ソ ラ ソ
ミ ソ ド′ レ′ ド′ ラ ド′ ソ ミ′ レ′ ソ ド′

オカリナの運指

ド・低いド



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

レ・低いレ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ミ・低いミ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ファ・ファ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ソ・ソ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ラ・ラ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ド'・高いド



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

レ'・高いレ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ミ'・高いミ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

「春が来た」を吹くコツ

- 一音一音、舌でやさしく区切って始めましょう（「トゥー」「ドゥー」とささやくように）。
- 穴は指先ではなく、指の腹のやわらかいところで完全にふさぎましょう。
- オカリナの音程は息で変わります。弱く吹くと低く、強く吹くと高くなります。
- 低い音にはいちばんやさしい息が必要です。低い音が揺れたりピーと鳴ったりしたら、息を弱くして、下のほうの指が穴を完全にふさいでいるか確かめましょう。

- いちばん高い音には、しっかりと集中した息が必要です。息を少し強めにして、オカリナを水平に保つと、息の流れがきれいに分かれます。